

一般質問より(要旨)

やつぎ こうじ
矢次 浩二

幹事 建設委員
医療・介護保険制度特別委員会委員



後継者未定企業への事業承継支援体制を強化!

後継者未定等の事由により廃業が多発。事業引き継ぎ支援センター、よろず支援拠点等との連携による相談体制の強化等、事業承継支援策について質問しました。

区長からは、区主催の経営者向

けセミナーで、事業承継を中心に経営に役立つ知見を有する東京都事業引継ぎ支援センターなどの専門家を講師としてお招きする等、支援策に取り組んでまいりますとの答弁がありました。



▲東京都よろず支援拠点のリーフレット

大規模災害に備え、士業によるネットワークづくりを支援!



大規模災害等への備えとして、災害後の複雑な問題解決に向け、地元の士業、専門家によるネットワークづくりが重要ですが、こうした団体に対して、本区として可能な支援について質問しました。

総務部長からは、区が策定した地域防災計画をはじめ、各種資料の提供や職員派遣、防災講話による情報提供等、団体の自主性を尊重しつつ、設立や活動を支援してまいりますとの答弁がありました。

※士業：弁護士や司法書士など、土のつく専門性の高い職業。

駐車場整備助成制度を徹底し、バイク駐車場の整備を促進!

区民の方々からは、自転車や原付バイクの駐輪場設置推進だけでなく、中型バイク等の駐車場設置も進めてもらいたいとの要望も多いため、区の今後の取り組みについて質問しました。

都市整備部長からは、区としても自動二輪車駐車場の必要性は認識しており、引き続き駐車場整備助成制度のPRを軸に民間事業者による新規整備を促してまいりますとの答弁がありました。



▲自動二輪車用駐車場整備助成制度のリーフレット

◆上記以外の一般質問

①中小企業支援について

・働き方改革等に関連して、他

②防災における士業の横断的なボランティア組織について

・横断的なボランティア組織に対する区の見解について、他

③安心・安全・快適なまちづくりについて

・ユニバーサルデザインの実現に向けたまちづくりについて、他

区民相談、法律相談はお気軽に…江東区役所3階 江東区議会公明党相談室にて実施
区民相談は ☎3647-9111 (内線3541~3) <http://www.kotokomei.ne.jp/>



8月	9月	10月	11月	12月
お休み	14・28	12・26	9	14

法律相談は毎月、第2・4金曜日を基本に、当日受付順にて、午後2時より実施しています。

江東区議会公明党

区政レポート



平成30年8月20日発行【第156号】／発行責任者：石川 邦夫 江東区大島2-6-3

公明党は皆様の声にお応えしています

高齢者が住み慣れた地域で、安心して暮らし続けられるために 高木美智代 厚労副大臣へ介護要望書を提出!



2000年4月から介護保険制度が開始され、17年が経過しました。制度スタートより、5回にわたる制度改正が行われ、現在いわゆる団塊の世代が75歳以上の後期高齢者となる2025年に向けて、地域包括ケアシステムの構築へ江東区も取り組みを進めています。江東区議会公明党は、今後の介護について政策懇談会や介護事業者訪問などでお声を聴き、介護利用者

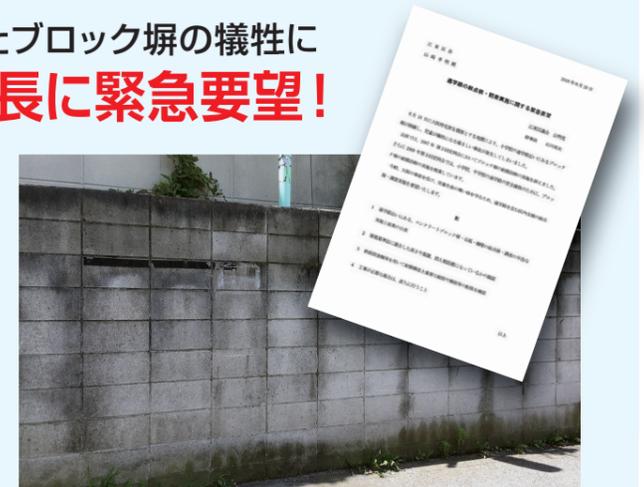
の増加や介護人材不足、認知症対策等の課題の抽出に努めてきました。今回、介護職やそれ以外の職員への処遇改善やスキルアップの支援等の人材確保の施策、グループホーム入所への支援など制度面の改善等をまとめて、高木美智代厚生労働副大臣に要望書として提出を致しました。引き続き、地域の中で安心して住み続けられるよう取り組んでまいります。

通学途中の児童が地震により倒壊したブロック塀の犠牲に 大阪北部地震を受けて区長に緊急要望!

6月18日に起きた大阪北部地震により、小学校へ通学途中の児童が倒壊したブロック塀の犠牲になる痛ましい事故が発生しました。

江東区議会公明党は、通学路におけるブロック塀の耐震診断の実施を何度も訴えてきました。

6月20日に今回の大阪での事故を受けて、児童・生徒の尊い生命を守るために、通学路を含む区内全域の総点検・調査実施を江東区長に要望を致しました。



▲江東区内にもブロック塀が散在。右上は要望書面

江東区議会公明党は、ネットワーク政党ならではの強みを生かし、区、都、国が連携して、皆様の安全・安心・快適な暮らしを実現してまいります。

代表質問より(要旨)

たかむら
高村 きよみ

副幹事長 厚生委員 議会運営委員
医療・介護保険制度特別委員会委員長



経済的に困窮している“ひとり親世帯”への支援を推進!

わが会派は、こども・子育て支援事業策定に不可欠な、ひとり親世帯などの経済的困難を抱える子育て世帯の状況把握を訴えてきました。そこで、今回のニーズ調査について質問しました。

区長からは、今回のニーズ調査

は、新たにこどもの貧困対策を盛り込むことから、従来の区民意向調査とこどもの生活実態調査の2種類を実施。ひとり親世帯特有のニーズも把握することで、今後の事業のあり方の参考になりたいとの答弁がありました。



深刻な介護人材不足を解消すべく高齢者施策の充実を!



▲江東区塩浜の特養「故郷の家・東京」の外観

介護人材の不足は深刻で、本区も職員不足のため定員まで受け入れができない施設があります。質の高い介護人材の安定的な確保、育成、定着に向けた本区の現状と今後の展開について質問しました。

区長からは、従来から実施中の介護人材を確保するための福祉のしごと相談・面接会や介護業界就労促進研修等に加え、今後は他自治体の事例も研究し、より効果的な支援につなげてまいりますとの答弁がありました。

水害に対する事前準備と避難行動の啓発を推進!

東日本大震災以降、家庭での備蓄や避難行動等は区民に浸透していますが、一方、水害が発生した場合の避難行動が地震時と全く異なることが区民に浸透していないのでは?と質問しました。

総務部長からは、いま江東区洪

水ハザードマップの改定と水害モードを付加した防災アプリのリニューアルを予定。こうしたツールを活用し、事前準備や避難行動について、大地震時の行動とは区別しながら、浸透を図ってまいりますとの答弁がありました。



◆上記以外の代表質問

①今後の区政運営について

- ・豊洲市場、千客万来施設の整備について
- ・行財政改革について
- ・次期長期計画の策定について
- ・公共施設の維持管理について、他

②こども・子育て支援について

- ・こども子育て支援事業計画について
- ・こども子育て支援事業計画策定時における区民参加について、他

③高齢者施策について

- ・地域包括ケアシステムの推進について

- ・認知症高齢者への支援について

- ・高齢者の安全安心な暮らしのための支援について、他

④高潮対策について

- ・水害に対するハード対策について
- ・江東区の高潮の想定について、他

一般質問より(要旨)

せきね ともこ
関根 友子

区民環境委員
オリンピック・パラリンピック推進特別委員



安心できる地域の“支え合い”体制の構築を推進!

支え合いに取り組む地域住民の活動を育み、地域包括ケアシステムの枠の中に入れて地域の人との繋がりを構築し、安心と日常生活の「丸ごと」支援が確保できるようにと質問しました。

福祉部長からは、本年3月に策定し

た「高齢者地域包括ケア計画」では、まず関係者間のネットワークづくりに取り組むが、平成37年度の完成を目指している。本年度から実施する「ご近所ミニデイ」等、支え合い体制に向けて取り組みを強化してまいりますとの答弁がありました。



高齢者の交通移動手段確保の取り組みについて推進!



▲JR潮見駅前を走る江東区コミュニティバス「しおかぜ」

足腰の機能が低下し、フレイル状態から要介護になる傾向を防ぐためにも高齢者の移動手段は大事である。運転免許の返納制度もあり、まず地域ごと高齢者の実態調査をすべきであると質問しました。

都市整備部長からは、既存の公共

交通に関する調査で区民の移動実態を把握し、都バスの路線充実を東京都に要望してまいります。日常生活の中での移動手段確保については新しいサービス事例などを研究して施策を検討してまいりますとの答弁がありました。

越中島公園にお洒落なカフェ設置の推進!

観光客や公園利用者が共に憩える場所を創出する為に、水辺の風景が楽しめるお洒落なカフェを越中島公園内に設置してはどうか、その可能性と管理運営方法について質問しました。

区長からは、公園の構造上、小規

模なオープンカフェ等の設置は可能であると考えております。また、公園の利用実態やニーズを調査し、事業採算性等を含め、民間活力による整備や管理運営方法について、検討してまいりますとの答弁がありました。



▲隅田川に面した越中島公園の風景

◆上記以外の一般質問

①支え合いの地域づくりについて

- ・介護予防の現状と課題について
- ・各地域での認知症サポーター養成講座開催について
- ・見守り事業の実績と課題について

②高齢者が住みやすい環境づくりについて

- ・お部屋探しサポート事業の評価と今後の取組みについて
- ・高齢者の住宅探し支援の強化について
- ・コミュニティバスの運行について、他

③地震時に於ける避難所の質の向上について

- ・「スフィア基準」の導入について
- ・トイレと居住空間について、他

④隅田川テラスの活用について

- ・観光事業の推進について
- ・舟運事業について、他